



主体的に考え、仲間と共に問題解決する力
(校内研究)

自分や互いの良さを認める力

体・脳を安定させる力

<深い学び>

<目指す姿>

- 実社会で活用できる知識・技能を身に付けている。(知識・技能)
- 様々な考え方に触れ、協力しながら問題を解決する力を身に付けている。
(思考力・判断力・表現力等)
- 自分の学習の状況を把握し、試行錯誤しながら主体的に学習に取り組む力を身に付けている。(学びに向かう力, 人間性等)

<優しい心>

<目指す姿>

- 学級活動、児童会活動を通して、互いの良さや可能性を発揮しながら合意形成の仕方を身に付けている。
- 時と場に応じた挨拶や相手を思いやる言葉遣いができる。
- 相手の立場に立って優しく接することができる。

<たくましい体>

<目指す姿>

- 基本的な生活習慣を身に付けている。
- 計画的・継続的に体力づくりに励んでいる。
- バランスよく食べる食習慣を身に付けている。

(目標)

<3学年 目指す姿>

- 基礎・基本の定着を図り、具体的な活動や体験を通して、日常生活で活用できる知識・技能を身に付けている。
(知識・技能)
- 様々な見方・考え方に触れ、協力しながら問題を解決する力を身に付けている。
(思考力・判断力・表現力等)
- 見通しを持って、粘り強く主体的に学習に取り組む力を身に付けている。
(学びに向かう力, 人間性等)

<3学年 目指す姿>

- 自分や友達のよさに気づき、お互いの意見を受け入れながら、より良い方法を考えることができる。
- 時と場に応じた挨拶や相手を思いやる言葉遣いができる。
(協働型学校評価目標)
- 相手の気持ちを考えて、言葉や行動に表すことができる。

<3学年 目指す姿>

- 基本的な生活習慣を身に付けている。
- 計画的・継続的に体力づくりに励んでいる。
- バランスよく食べる食習慣を身に付けている。

[各教科]

- 発問や学習過程の工夫をすることで、課題が自分ごととして考えられるようにする。

[特別活動]

- 認め合う力を身に付けさせるために、互いの良さに気付かせる場を作る。

[総合的な学習の時間]

- 自分で課題を立て、情報を集め、まとめる活動を通して、主体的・協働的に取り組む姿を目指す。

[特別の教科道徳]

- 振り返り活動を工夫することで、友達を思いやり、互いに信頼して助け合おうとする心情を育てる。

- 教育活動全体を通して、自己肯定感を高め、お互いの良さを認め合えるような場を設定する。
- 相手意識を持った挨拶の大切さに気付かせ、進んで挨拶する姿を目指す。
- 困っていることを発信する方法や、自分の気持ちを言葉で表現する力を身に付けさせる。

- 時間を意識する力を付けるために、その意義を考え、振り返る場を設定する。
- 積極的に運動する機会を設けることで、楽しみながら運動する姿を目指す。
- 給食カードの活用や食に関する指導を通して好き嫌いなく食べようとする姿を目指す。